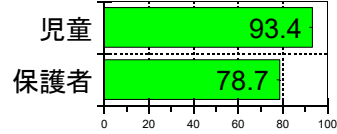


※自己評価 A…とてもよく取り組んでいる B…ほぼ取り組んでいる
C…工夫・改善が望まれる D…改善が必要である

「確かな学力」の育成

わかる授業

わかる授業の評価

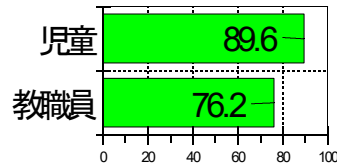


わかりやすく教えてくれる A

- 教材を精選し、資料を効果的に活用したり、体験を重視したりする等、児童の興味関心を大切に授業を展開します。
- この時間に学習することや1時間の流れを明確にし、個に対応した指導を工夫します。
- 可能な限り、複数教員での指導や通級指導教室での指導体制を充実させます。

基礎・基本の定着

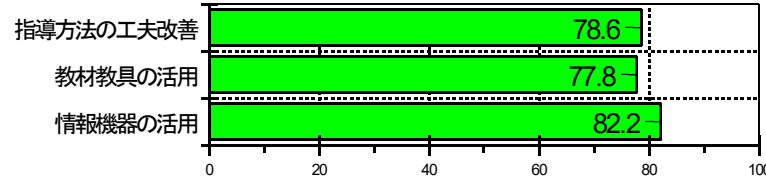
基礎基本定着の取組の評価



基礎・基本定着への取組 A

- 思考の土台としてのノート指導を行い、「どのように学んできたか」等の学習過程が分かるノートづくりへの意欲を高め、学習習慣の確立に努めます。
- 朝の活動等を有効活用し、計算・漢字等のスキルアップをめざし、「何が身についているか」を定期的に検証しながら基礎学力の定着を図ります。
- 既習事項をまとめた学習カードや国語辞典を活用する等、「個々の発達に応じた支援」で基礎学力の定着を図ります。

指導方法の工夫改善

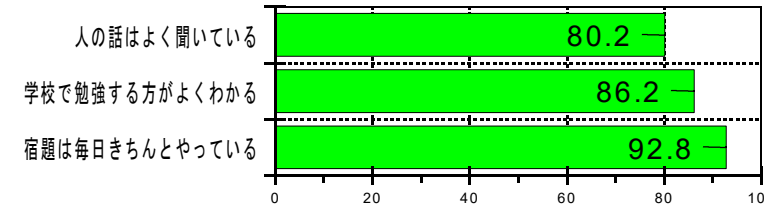


指導方法の改善に努めている A

- 情報機器や教材・教具等を効果的に活用したり、操作的学習活動を通して体験的に理解させたりする等、楽しく学べる分かりやすい授業展開に努めます。
- 課題解決に向けての思考過程を記述させたり、ICT機器を活用し、相手に分かりやすく説明させたりする等、言語活動を積極的に取り入れた授業を展開します。
- グループ活動や発表形式等の学習形態を工夫し、児童が相互に学び合う場を大切に指導法の改善に努めます。

学習習慣

学習習慣の定着 A



- 分かりやすい「家庭学習の手引き」を作成し、家庭との連携を密にして家庭学習や学習用具の点検・準備の習慣化を図ります。
- 朝の読書、読み聞かせ、家庭読書の推進など読書活動を充実させ、学年に応じた目標冊数を設定することで、読書に親しむ態度を定着させ、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにしていきます。
- 「誠(連絡帳)」に掲載している「岩っこ授業のルール」を家庭と共通理解を図りながら、学習ルールの定着を図ります。

平成30年度 学校評価の結果 課題と改善策

信頼される学校づくり

開かれた学校

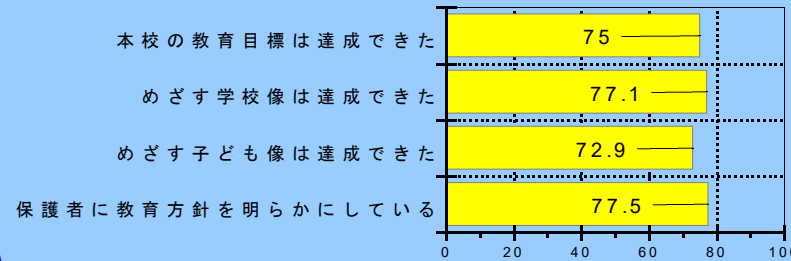
開かれた学校づくり A

- ◇子どもや保護者の悩み、相談に適切に対応している 75.1
- ◇保護者や地域住民に対して、子どもの状況を知らせることができている 82.9
- ◇保護者や地域住民の意見を取り上げようとしている 73.7
- ◇保護者に対して学習内容や進みぐあい知らせることができている 76.0
- ◇保護者や地域との連携はうまくいっている 81.7

- 保護者の皆様のご意見に真摯に耳を傾けるとともに、家庭や地域住民に、教育方針や教育活動について、分かりやすくホームページや学校・学年だより等で情報発信に努めます。
- 「チーム岩倉」を合い言葉に学校・家庭・地域が一体となった特色ある教育活動を展開し、地域の教育力を生かした開かれた学校を推進します。
- 学校経営課題について全教職員で共通理解し、協働体制で取り組みます。

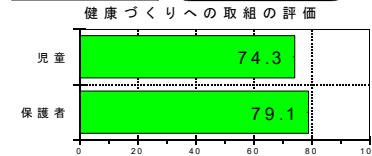
学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かであるとともに、人権感覚に優れ、力強く未来を切り拓いていく実践力のある児童を育てる。



「健やかな体」の育成

健康・体力 健康づくり A

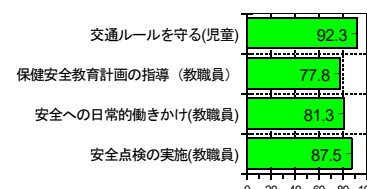


- ◇給食を残さず食べている。 82.7
- ◇休み時間には、元気に仲良く遊んでいる。 89.2

- 徒歩通学や外遊びを奨励し、運動習慣の定着と体力の向上を図ります。
- 基本的な生活習慣を定着させ、食育を通じて好き嫌いをなく食生活を啓蒙・指導します。

安全・安心な学校づくり

安全・安心 安全・安心の取組 A



- 安全に関する学習を継続し、「学校安全の日」や「安全朝会」の時に安全に対する意識を高めます。
- 毎月学習環境の安全点検を実施し、不具合の早期発見と早期改善に努め、非常時に迅速な対応ができる体制を整えます。

保護者・地域との連携

開かれた学校

P T A 活動 A 幼小中の連携 B 地域との連携 A

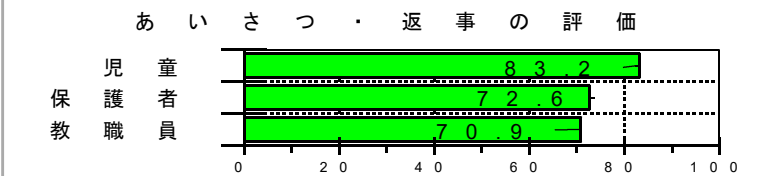
- PTA活動に参加しやすく、子ども達の健やかな成長につながる活動になるように工夫します。
- 幼稚園・中学校と効果的な連携ができるように、連絡を密にします。
- 岩倉地域の特色を活かした教育活動を展開し、家庭や地域とともに子どもを育ててまいります。

美馬市立岩倉小学校

「豊かな心」の育成

基本的な生活習慣

あいさつ・返事 B



- 「誠」に記載している「わたしたちのきまり」を徹底します。
- よいあいさつや返事の仕方を示し、朝や帰りの会等で振り返りをさせることで、意識づけし、進んで気持ちのいいあいさつや返事ができるよう指導します。

いじめのない温かな人間関係

いじめのない学校づくりへの取組 A

- ◇学校へ行くのが楽しい。 児童 81.7 保護者 82.7
- ◇学校には仲の良い友達がいる。 93.4
- ◇友だちのよいところを認め、思いやりの気持ちをもって生活できている。 81.5
- ◇学校には、つらいことがあるとき、声をかけてくれる人がいる。 85.1

- 学校の教育活動全体で、教師と子ども、子ども同士の温かく豊かな人間関係を構築し、家庭や地域との連携を図りながら、どんな理由があっても、いじめは絶対に許さないという、毅然とした態度で指導します。

道徳教育

道徳教育の推進 B

- ◇道徳的価値を内面的に自覚できるような指導方法の工夫・改善に努めている。 74.4

人権教育・特別支援教育

人権教育・特別支援教育の推進 A

- ◇子どもの発達段階や生活背景をきちんと理解し、全教科・全領域で人権教育の推進に努めている。 83.4
- ◇差別や偏見のない学級集団づくりに努めている。 84.5
- ◇学習が遅れがちな子どもに、適切な支援をしている。 77.8
- ◇子どもたちの個性を把握し、適切な支援をしている。 76.5

- 規範意識や生命の尊重、自尊感情や他者を思いやる心情を高め、自ら生活を振り返り生活に生かしていく実践的な態度を育てます。
- 教職員の人権感覚を一層磨き、差別や偏見を見逃さず、人権を大切に児童と集団を育てます。
- 児童一人一人の特性理解や教育的ニーズの把握に努め、一人一人の発達に応じた適切な支援をしていきます。

生徒指導

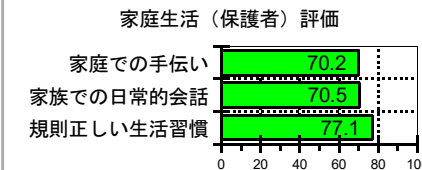
生徒指導の推進と充実 B

- ◇様々な問題行動が起きたとき、組織的に対応できる体制の整備 72.9
- ◇問題行動防止のための早期指導への学校全体での取組 70.9
- ◇生徒指導において、家庭・関係諸機関との連携 79.2

- 問題行動の早期発見、解決に向け家庭、地域、関係諸機関と連携を図りながら、学校を中心としたチームで積極的できめ細やかな生徒指導に努めます。

家庭生活

家庭生活での取組 B



- 生活科や家庭科等の学習を通して、家族の一員としての自覚を促してまいります。
- 「家庭学習の友」を活用し、規則正しい生活習慣が定着するように、常時指導してまいります。